

きよら学習環境部会



- A 教室の学習環境
- B 学校全体の教育環境
- C 読書活動推進環境

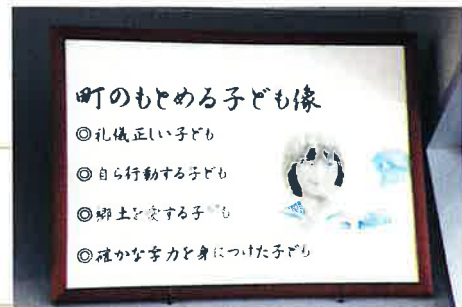
A 教室の学習環境



5つの共通実践事項



① 町のもどめる子ども像

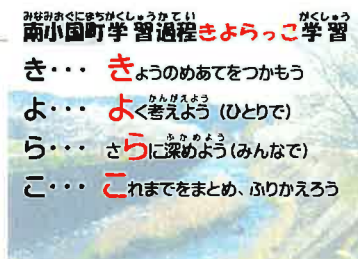


② 南小国町共有ビジョン

南小国町小・中学生
プレゼンテーション作成の柱



③ きよらっこ学習過程の説明書



④ 声のものさし (小学校)



⑤ お話名人・聞き方名人 (小学校)

相手に伝える・伝わる
合い言葉を見童・生徒と共有



南中心得



教室前面の環境

- ① 黒板には、日付ときょうご学習過程のカード
- ② 黒板の上の壁面は、掲示なし



B 学校全体の教育環境



3つの共通実践事項



① 新聞コーナーの設置

南小国中学校



中原小学校



市原小学校



りんどうヶ丘小学校



② 言葉のたから箱の活用



③ 家庭学習コーナーの設置

(きょうごノート・南中ノートの活用)

南小国中学校



中原小学校



市原小学校



りんどうヶ丘小学校



C 読書活動推進環境



3つの共通実践事項

① 私のおすすめの本コーナー

南小国中学校



中原小学校



市原小学校



りんどうヶ丘小学校



② 家読の推進

毎月第1週目を
家読週間と定め、
各小中学校の貸出を
5冊とする。



③ 読み聞かせ

南小国中学校・中原小学校
(クローバーの会)
市原小学校
(読み聞かせボランティア)
りんどうヶ丘小学校
(かっこうの会)



4月～10月までの読書冊数

- 児童生徒257人
- 貸出冊数13441冊
- ※1人あたり50冊以上

きよら学習環境部会

